

2020年4月からスタートした返還不要の給付型奨学金と授業料・入学金の減免が拡大！



どんな学生が対象になるの？

要件を満たす学生が対象で、入学生も在学学生も対象です！



世帯収入などの要件を満たしていること

&



進学先で学ぶ意欲がある学生であること

★高校までの成績だけで判断せず、レポートなどで学ぶ意欲を確認!!

対象になる学校は？



一定の要件を満たすことを国等が確認した
大学、短期大学、高等専門学校(4年・5年)、専門学校
が対象です。

★通いたい学校・在学している学校が対象かはこちらからチェック！

対象機関のリスト

新制度の詳細な
要件やQ&A



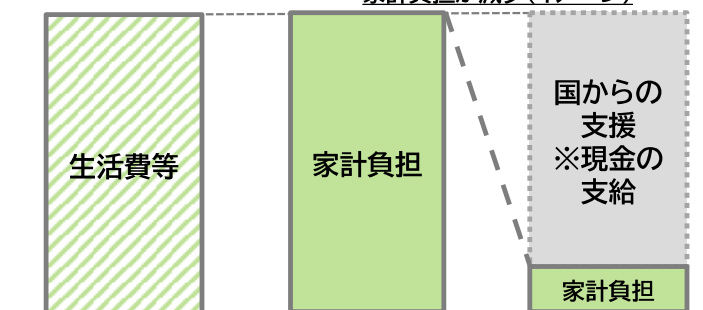
どんな支援が受けられるの？

世帯年収や、扶養する子供の数の状況に応じ、
返還不要の給付型奨学金や授業料・入学金の減額・免除が受けられます。

授業料・入学金の減免を利用すること
により、家計負担が減少(イメージ)



給付型奨学金を利用することにより
家計負担が減少(イメージ)



支援額は？

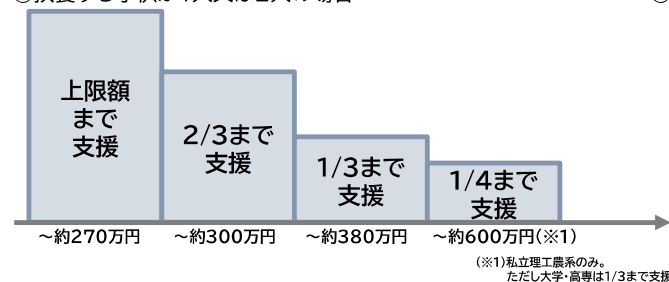
※支援額は単位未満を四捨五入しています。

授業料等減免の上限額(年額)

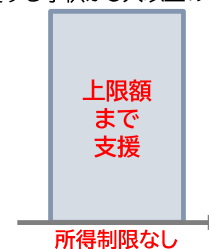
国公立か、私立かや、
学校種に応じて支援額が変わります。

	国公立		私立	
	入学金	授業料	入学金	授業料
大学	28万円	54万円	26万円	70万円
短期大学	17万円	39万円	25万円	62万円
高等専門学校	8万円	23万円	13万円	70万円
専門学校	7万円	17万円	16万円	59万円

①扶養する子供が1人又は2人の場合



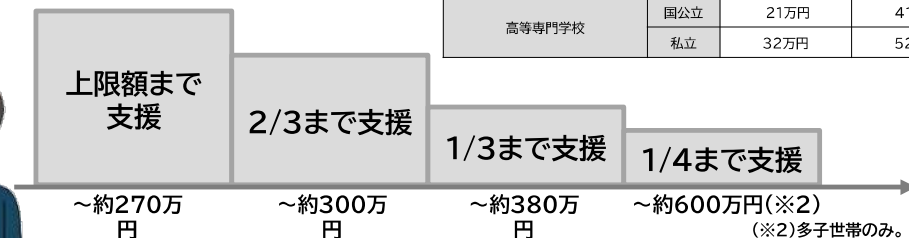
②扶養する子供が3人以上の場合(R7～)



給付型奨学金の支給額(年額)

国公立かや、私立かのほか、
通学形態に応じて支援額が変わります。

		自宅通学	自宅外通学
大学・短期大学・専門学校	国公立	35万円	80万円
	私立	46万円	91万円
高等専門学校	国公立	21万円	41万円
	私立	32万円	52万円



➡ まずは、**在籍する高校や大学等、もしくは、日本学生支援機構(0570-666-301)に相談！**